



古代須恵器窯跡

幻の陶器すえきの里を尋ねて

「陶邑」は百舌鳥古墳群と同様塚の重要な歴史遺産



大須恵山高倉寺



陶荒田神社

百舌鳥古墳群が造られていた場所からほど遠くない地に、千基もの窯という生産装置による須恵器(すえき)の大量生産が行われていました。古代における最大のものづくりの場、そこは日本書紀では「茅渟県陶邑(ちぬのあがたすえむら)」と記録されています。古代の須恵器窯跡、陶工集団の寺社の陶荒田神社と大須恵山高倉寺、中世以降の陶器荘に残る陶器城跡、豪農屋敷兒山家住宅などを、泉北の緑道を楽しみながら、堺観光ボランティアがガイドさせていただきます。



日程、時間、コースなどは、お客様とご相談させていただきます。

陶器の里のモデルコース

◆半日コース(約5km) 1グループ(定員10名) ¥2,500
泉北高速泉ヶ丘駅・須恵器の里碑 → 須恵器窯跡 → 陶器藩お茶山 → 高倉寺 → 泉北緑道を歩く → 極楽地蔵 → 陶荒田神社

◆1日コース(約12km) 1グループ(定員10名) ¥3,500
半日コース → 兒山家 → 陶器城跡 → 御坊山古墳 → 陶器川側道を歩く → 田園神社跡から明石海峡を望む

※集合・出発場所は、泉ヶ丘駅改札口

【申込方法】

- ※電話、メールは、コース名と参加者の氏名と携帯番号で、お申込みください。
- ※HP・公式 LINE は、申込フォームからお申込みできます。
- ※希望日の2週間前までにお申し込みください。
- ※マスク着用をお願いいたします。
- ※感染状況により中止する場合があります。

お申込み・お問い合わせは、
NPO法人堺観光ボランティア協会

TEL: 072 (260) 4441

Mail :sakaikanbo@joy.ocn.ne.jp

